

試験研究成果普及情報

部門	野菜	対象	普及
課題名：11月どりキャベツの優良品種の選定（第68回千葉県野菜品種審査会）			
〔要約〕11月どりキャベツ栽培に適する優良品種は、肥大が良く、揃いが良い「初恋」、 「THY-105」、「TC9213」、「SHC-1402」、「YR春系536」である。			
フリーワード [※] キャベツ、11月どり栽培、品種比較、品種審査会			
実施機関名	主 査	農林総合研究センター 水稲・畑地園芸研究所 東総野菜研究室	
	協力機関	(一社)日本種苗協会千葉県支部、(公社)千葉県園芸協会、 生産振興課、ちばみどり農業協同組合、海匠農業事務所	
実施期間	2020年度		

〔目的及び背景〕

千葉県のキャベツは、産出額が70億円で、全国第3位の産地（令和元年生産農業所得統計）である。中でも海匠地域では、春系品種を用いた青果用出荷が盛んで、10月下旬から7月上旬まで、継続的な出荷が行われている。しかし近年の大型台風等の異常気象により11月中旬に収穫する作型では、黒腐病及び菌核病等の発生増加が問題となっている。そこで11月中旬に安定して収穫ができ、収量性に優れた春系キャベツの品種の選定を行う。なお、本試験は第68回千葉県野菜品種審査会（キャベツ）として実施する。

〔成果内容〕

- 1 8月5日に播種し、8月31日に定植したキャベツを11月13日に審査した結果、1位は「初恋」((株)トーホク)、2位は「THY-105」((株)トーホク)、3位は「TC9213」((株)渡辺採種場)、以下「SHC-1402」(山陽種苗(株))、「YR春系536」((有)石井育種場)であった(表1、写真1～5)。
- 2 セルトレイ上における出芽率はやや低かった審査番号6の68%を除き、概ね90%以上で良好であった(表2)。
- 3 栽培を行った令和2年は、気温は8月上旬から9月中旬まで平年に比べて高く推移し、その後は概ね平年どおりに推移した。降水量は、8月は平年に比べて極端に少なかったが、9月以降はまとまった降雨があった。日照時間は9月3半旬から10月4半旬まで平年より短かったが、その後は平年を上回り豊作傾向の年となった(図1)。
- 4 「初恋」及び「THY-105」は球の高さが低く平玉傾向であり、「TC9213」、「SHC-1402」、「YR春系536」は甲高で春系らしきのある品種である。どの品種も揃い、肥大ともに良好で、規格落ちとなる葉の痛み、裂球等は見られなかった。これらに加えて「初恋」は結球重が平均1,500gと供試品種の中で最も重かった(表3)。黒腐病の発生は「THY-105」でややあるが、外葉に僅かに発生したのみで結球部までの被害はなかった。供試

品種の中で菌核病の発生は確認されなかった。

[留意事項]

- 1 令和3年5月時点で入賞品種のうち、「初恋」は販売中、「THY-105」は品種名「恋唄」として発売中である。他の系統番号品種については、令和3年5月時点で名称・販売ともに未定である。
- 2 台風対策として9月23日から28日と10月7日から12日にハイブリット寒冷紗（(株)クラレ、クレモナ®寒冷紗）でべたがけ被覆を行った。台風については大きな被害はなく、台風後の生育も順調で豊作傾向の年となった。

[普及対象地域]

県内のキャベツ産地

[行政上の措置]

[普及状況]

「THY-105（恋唄）」が令和3年度作よりJAちばみどり銚子野菜連合会の試作導入品種となっている。

[成果の概要]

表1 第68回千葉県野菜品種審査会（キャベツの部）の審査結果

順位	審査番号	品種名	種苗会社名	審査得点		
				立毛	収穫物	合計
1	8	初恋	(株) トーホク	83.6	254.6	338.2
2	10	THY-105	(株) トーホク	78.9	243.4	322.3
3	9	TC9213	(株) 渡辺採種場	80.5	239.8	320.3
4	15	SHC-1402	山陽種苗(株)	78.5	241.3	319.8
5	1	YR春系536	(有) 石井育種場	78.4	241.0	319.4

- 注1) 栽培場所は東総野菜研究室露地圃場（旭市）、土壌は典型淡色黒ボク土
2) 令和2年8月5日に128穴黒色セルトレイに培養土「与作N8号」を詰め、1粒播種し、8月31日に畝間60cm、株間35cmで定植した
3) 基肥は10a当たり施肥成分量で窒素12kg、リン酸12kg、加里12kgとし、追肥は窒素3.6kg、リン酸0.8kg、加里2.4kgを9月29日に施肥した
4) 台風対策として、9月23～28日と10月7～12日にハイブリット寒冷紗（(株)クラレ、クレモナ®寒冷紗）でべたがけ被覆を行った
5) 審査日は令和2年11月13日
6) 配点は立毛審査100点、収穫物審査300点の合計400点満点



写真1 1位入賞した「初恋」
の収穫物



写真2 2位入賞した「THY-105」
の収穫物



写真3 3位入賞した「TC9213」
の収穫物



写真4 4位入賞した「SHC-1402」
の収穫物



写真5 5位入賞した「YR 春系 536」
の収穫物

表2 セルトレイにおける出芽率

審査番号	出芽率 (%)		
	反復A	反復B	平均
1	100	99	100
2	96	94	95
3	96	96	96
4	100	98	99
5	100	99	100
6	72	64	68
7	96	97	97
8	97	95	96
9	93	98	96
10	96	93	95
11	97	93	95
12	100	98	99
13	88	90	89
14	99	98	99
15	97	93	95
16	96	99	98
17	94	92	93

注1) 調査日は8月17日(播種後12日)

2) 1区128穴のセルトレイ上で調査を行った

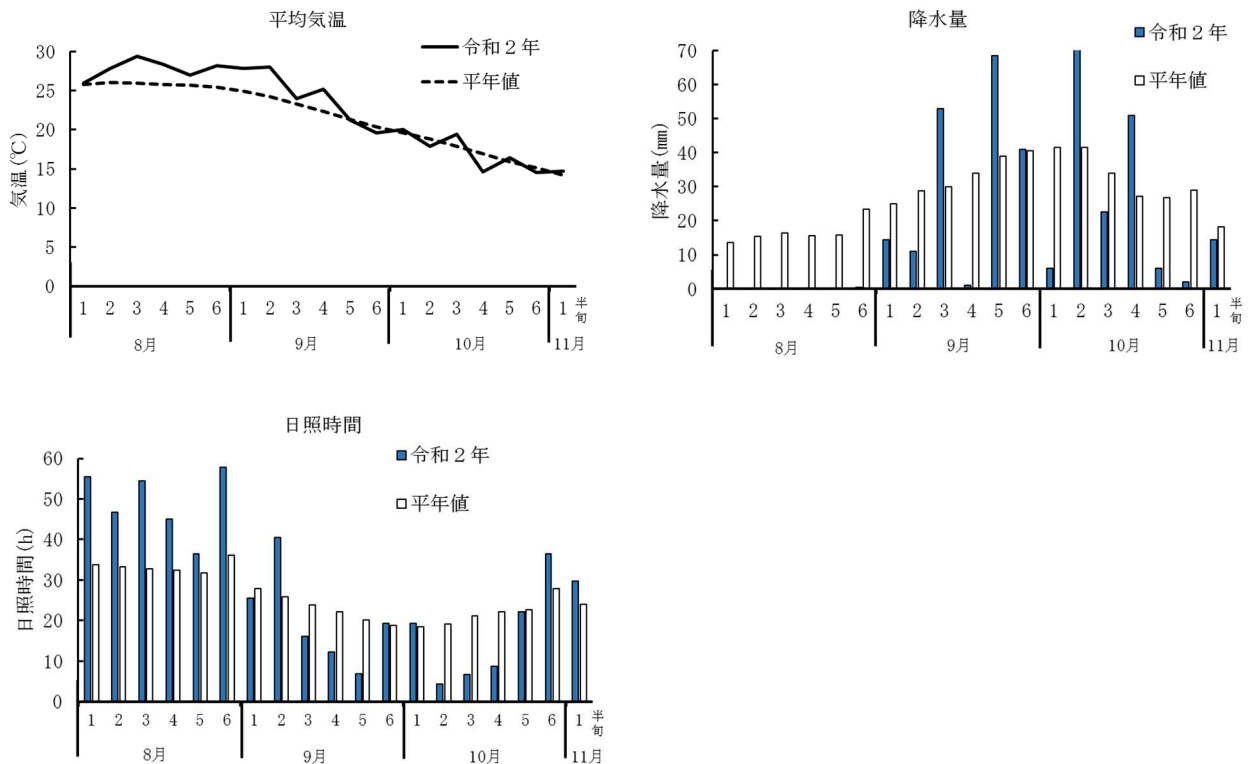


図1 栽培期間中の平均気温、降水量、日照時間の半旬ごとの推移

注) アメダス横芝データ

表3 出品品種の結球重、結球葉、黒腐病発生株数

順位	審査番号	品種	結球重(g)	結球葉		黒腐病発生株数(株)		
				長径(cm)	高さ(cm)	反復A	反復B	平均
1	8	初恋	1,500	21.4	11.3	1	0	0.5
2	10	THY-105	1,149	20.2	10.7	2	6	4
3	9	TC9213	1,103	19.1	12.4	1	0	0.5
4	15	SHC-1402	1,276	20.6	12.2	1	0	0.5
5	1	YR春系536	1,097	19.4	13.1	0	0	0
6	11		1,155	18.4	13.3	0	7	3.5
7	6		977	19.1	12.5	2	2	2
8	7		1,186	20.2	10.7	0	0	0
9	16		1,060	19.4	10.8	0	0	0
10	14		991	18.9	12.4	0	0	0
11	3		936	18.9	12.6	0	0	0
12	5		1,281	20.2	11.5	0	1	0.5
13	2		1,105	17.8	12.0	0	0	0
14	13		1,011	18.8	12.5	1	3	2
15	17		854	17.7	12.3	1	0	0.5
16	12		827	17.4	11.6	2	0	1
17	4		965	18.1	11.7	0	0	0

- 注1) 11月13日に1区12株収穫し、うち1株を食味調査に使用したため、1区11株2反復の平均値を示した
 2) 結球重は外葉1枚を残した結球の重量
 3) 長径は結球の最大直径
 4) 高さは結球の高さ
 5) 審査会当日は黒腐病の発生がほぼ無かったため、審査会2週間後の11月30日に12株中の黒腐病発生株数を調査した

[発表及び関連文献]

- 1 令和3年度試験研究成果発表会(野菜I部門)
- 2 11月どりキャベツの優良品種の選定. 千葉の園芸. 第70巻(第5号). 2. (2021.5)

[その他]